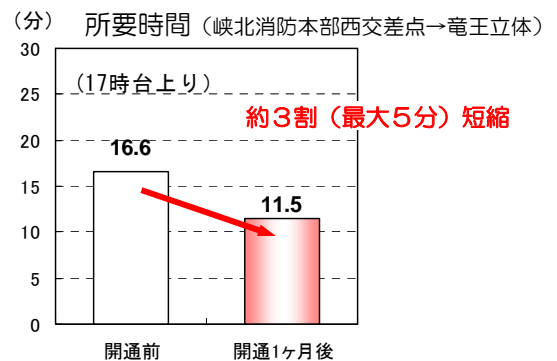


国道20号 竜王拡幅 韮崎地区（韮崎市栄2丁目～峡北消防本部西交差点）
開通1ヶ月後の交通状況等についてお知らせします

- 平成22年11月10日（水）に開通した、国道20号 竜王拡幅 韮崎地区（韮崎市栄2丁目～峡北消防本部西交差点）延長0.8kmについて、開通1ヶ月後の交通状況をお知らせいたします。
- また、赤坂台総合公園入口交差点の改良が、平成22年11月19日（金）に完了しましたので、あわせてお知らせいたします。

① 所要時間が短縮

- 竜王拡幅区間（6.7km）の所要時間が約3割（最大5分）短縮。（右図参照）
- 竜王拡幅区間（6.7km）の旅行速度が最大約10km/h向上。



② アンケート結果(峡北消防本部)

- 「4車線化によって走行の安全が確保されるとともに、ゆれによる患者の負担が減った。」

引き続き、残る区間の4車線化の整備を進めてまいります。

発表記者クラブ

山梨県政記者クラブ、神奈川建設記者会、竹芝記者クラブ

問い合わせ先

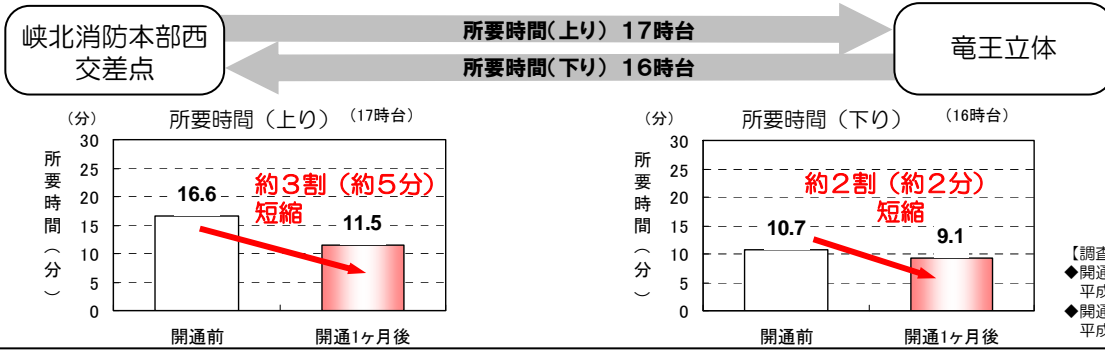
国土交通省関東地方整備局 甲府河川国道事務所

地域広報官（副所長）上原 重賢（うえはら しげよし）	055-252-5491
計画課長 千野 啓次（ちの けいじ）	055-254-6571

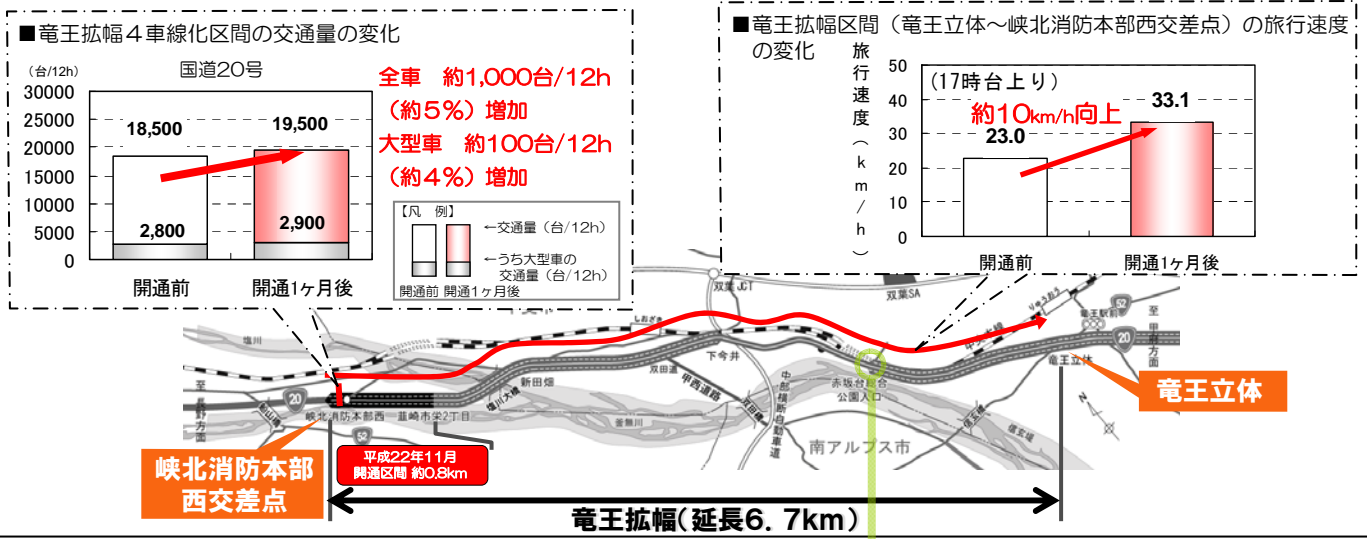
① 所要時間が短縮

- ・上り線（峡北消防本部西交差点→竜王立体）において、特に時間を要していた夕方（17時台）における所要時間が**約3割（約5分）短縮**。旅行速度が最大**約10km/h向上**。
- ・下り線（竜王立体→峡北消防本部西交差点）において、特に時間を要していた夕方（16時台）における所要時間が**約2割（約2分）短縮**。

■ 竜王拡幅区間（竜王立体～峡北消防本部西交差点：延長6.7km）の所要時間の変化



■ 竜王拡幅区間の旅行速度の変化と今回開通区間の交通量の変化



赤坂台総合公園入口交差点の改良が、平成22年11月19日(金)に完了しました。

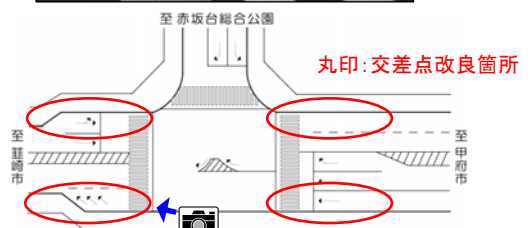
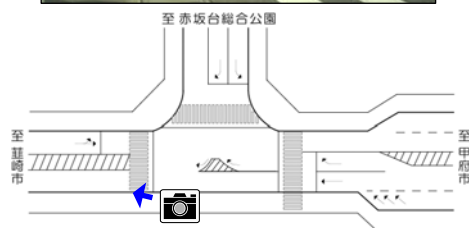
■ 改良前

撮影:
H22.3.17
8時台



■ 改良後

撮影:
H23.1.14
8時台





地域のみなさまから下記の様なご意見がありました

② アンケート結果（峡北消防本部）

- ・ 4車線化によって走行の安全が確保されるとともに、ゆれによる患者の負担が減った。

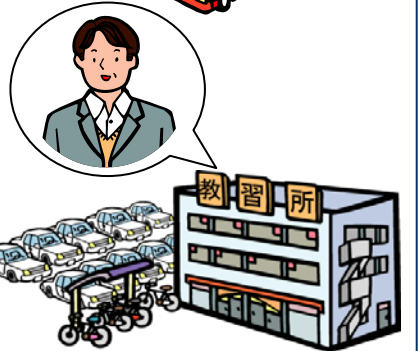
■ 峡北消防本部

- ・ 4車線化によって、緊急時に反対車線を走行したり、車の横をスレスレで通行することが無くなり、走行の安全が確保されるとともに、ゆれが少なくなり、患者の負担が減ったと感じる。
- ・ 赤坂台総合公園入口付近は慢性的に渋滞が発生し、大型車が多いので走りづらい。是非とも4車線化を行っていただきたい。



■ 自動車教習所

- ・ 4車線化により、法定速度60km/hの走行や右折レーンへの車線変更など、路上教習のメニューを充実させることができるようになった。また、後続車を気にせず走れるようになった。
- ・ 早期に全線4車線化してほしい。



■ タクシー会社

- ・ 朝・夕ともに4車線化された区間は、スムーズに走行できるようになり、渋滞が減ったように感じる。
- ・ 甲府から韮崎方面へ走行する際、未拡幅区間（下今井～赤坂台総合公園入口）で混雑していて、赤坂台総合公園入口付近を通過するのに時間を要している。
- ・ 未整備区間も早く4車線化してほしい。

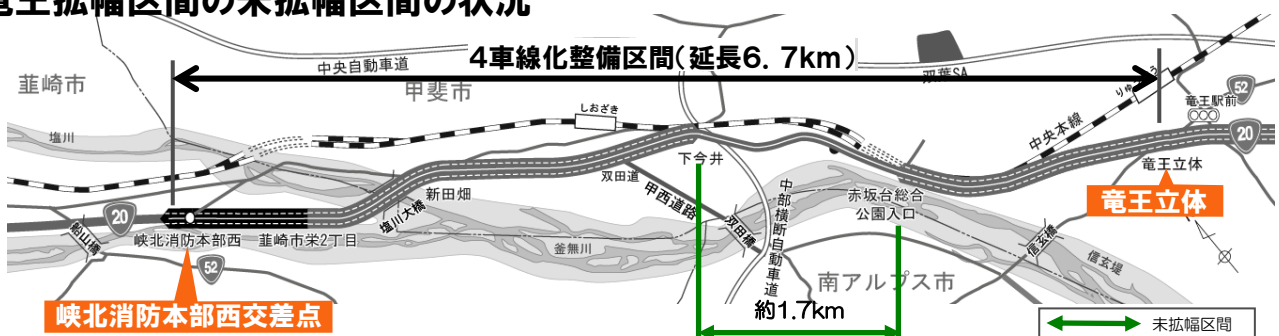


■ 運送会社

- ・ 4車線化区間は、道幅が広くて、走りやすいため、大型車が安全に安心して走行できるようになった。
- ・ 夕方17～19時に東京方面へ配送する際、未拡幅区間（下今井～赤坂台総合公園入口）が渋滞している。渋滞がひどい場合、新山梨環状道路（南部区間）に迂回することもある。
- ・ 早期に全線4車線化してほしい。



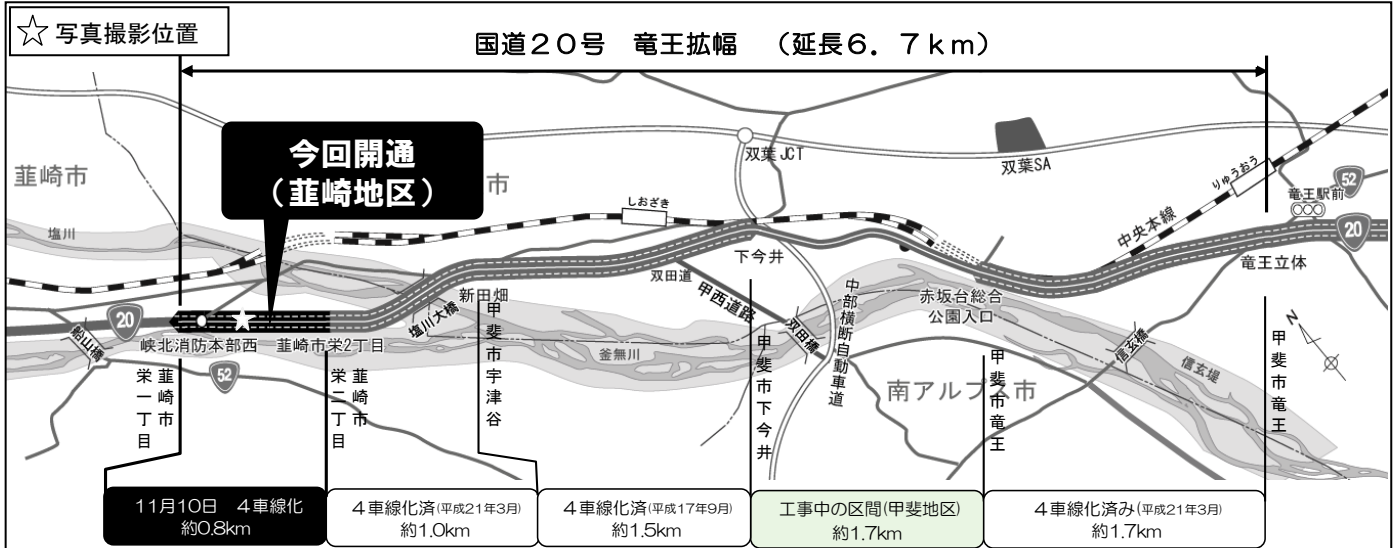
■ 竜王拡幅区間の未拡幅区間の状況



◆ 葦崎地区(今回開通)の概要 ◆

葦崎地区（葦崎市栄2丁目～峡北消防本部西交差点 L=0.8km）は、平成21年3月までに歩道新設が完了し、中央分離帯・4車線化の整備を行ってきました。今回の開通により、上下線の分離が図られ、走行の安全性が向上します。

また、今回の開通により、竜王拡幅全体で約5kmが4車線で開通済みとなります。



■ 葦崎地区の状況【葦崎市栄1丁目（甲府方面を望み撮影 上図☆）】

■ 整備前（撮影：H12.2）



■ 現状（撮影：H23.1.17 15時台）



■引き続き、整備を進めます。

未拡幅区間（赤坂台総合公園入口交差点～下今井交差点 約1.7km）においては、現在、全線開通に向け、改良舗装工事等を実施しております。

未整備区間の渋滞状況
赤坂台総合公園入口交差点付近
（葦崎方面を望む） 撮影：H23.1.17 16時台



◆国道20号 竜王拡幅の概要◆

国道20号の甲斐市から韮崎市間は、朝夕を中心に慢性的な交通渋滞が発生しています。また、歩道の整備されていない箇所では歩行者や自動車の通行に支障をきたしてきました。

現在、甲斐市から韮崎市間の延長約6.7kmの国道20号について、甲府市街地から韮崎市間の交通混雑の緩和と歩道の設置などによる交通安全の確保などを目的とした4車線化の整備を進めております。



■事業経緯

平成5年11月 : 都市計画決定

平成8年度 : 事業着手

平成17年 9月 : 下今井交差点～新田畑交差点間(約1.5km)開通

平成21年 3月 : ①竜王立体～赤坂台総合公園入口交差点間(約1.7km)
②新田畑交差点～韮崎市栄2丁目間(約1.0km)開通

平成22年11月 : 韮崎市栄2丁目～峡北消防本部西交差点間(約0.8km)開通

◆国道20号の4車線化による効果◆

●交通混雑の緩和

- 交通集中により、渋滞が発生しています。山梨県内の渋滞対策優先箇所選ばれており、この付近での渋滞による損失時間*が高くなっています。拡幅工事により、渋滞が緩和されます。

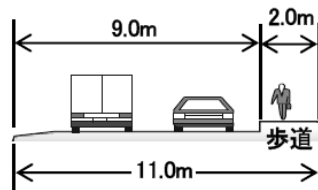
(※) 損失時間：基準となる旅行時間から実際にかかった旅行時間の遅れ時間

●交通安全の向上

- 歩車道を分離し、道路の両側に歩道を設けることにより安全・安心な歩行空間が確保されます。

整備イメージ

- 整備前
- ◇片側1車線
 - ◇片側歩道



- 整備後
- ◇片側2車線
 - ◇両側歩道

